

## 広島市

### 核兵器廃絶広島平和都市宣言

広島市は、被爆以来一貫して、再びヒロシマを繰り返さないため、核兵器廃絶を全世界に強く訴え続けてきた。

しかし、被爆者をはじめ、世界諸国民の願いにもかかわらず、依然として核軍拡競争が繰り返され、人類は今まさに存亡の岐路に立たされている。核兵器の廃絶は、一刻の逡巡も許されない、人類の死活にかかわる最も重要かつ緊急の課題となっており、その実現に努力することは、人類史上最初の被爆都市広島の責務である。

広島市議会は、被爆40周年を迎えるにあたり、改めて核兵器廃絶の緊急性を世界に強く訴えるものである。

さらに、「広島平和記念都市建設法」の理念に基づいて、平和都市建設を進めるとともに、広島市は、核をつくらず、持たず、持ち込ませずの非核三原則を守り、ここに、核兵器廃絶平和都市であることを宣言する。  
以上、決議する。

昭和60年7月3日  
広島市議会

市の現状の取組み

世界の現状・課題  
市の責務

世界への訴え

市の取組み、宣言

# 【参考】他市平和宣言の文章構成②

## 長崎市

### 長崎市民平和憲章

私たちのまち長崎は、古くから海外文化の窓口として発展し、諸外国との交流を通じて豊かな文化をはぐくんできました。

第二次世界大戦の末期、昭和20年(1945年)8月9日、長崎は原子爆弾によって大きな被害を受けました。私たちは、過去の戦争を深く反省し、原爆被爆の悲惨さと、今なお続く被爆者の苦しみを忘れることなく、長崎を最後の被爆地にしなければなりません。

世界の恒久平和は、人類共通の願いです。

私たち長崎市民は、日本国憲法に掲げられた平和希求の精神に基づき、民主主義と平和で安全な市民生活を守り、世界平和実現のために努力することを誓い、長崎市制施行百周年に当たり、ここに長崎市民平和憲章を定めます。

1. 私たちは、お互いの人権を尊重し、差別のない思いやりにあふれた明るい社会づくりに努めます。
1. 私たちは、次代を担う子供たちに、戦争の恐ろしさを原爆被爆の体験とともに語り伝え、平和に関する教育の充実に努めます。
1. 私たちは、国際文化都市として世界の人々との交流を深めながら、国連並びに世界の各都市と連帯して人類の繁栄と福祉の向上に努めます。
1. 私たちは、核兵器をつくらず、持たず、持ちこませずの非核三原則を守り、国に対してもこの原則の厳守を求め、世界の平和・軍縮の推進に努めます。
1. 私たちは、原爆被爆都市の使命として、核兵器の脅威を世界に訴え、世界の人々と力を合わせて核兵器の廃絶に努めます。

私たち長崎市民は、この憲章の理念達成のため、平和施策を実践することを決意し、これを国の内外に向けて宣言します。

平成元年3月27日  
長崎市議会

市の紹介

人類共通の願い

市民の誓い

市民の取組み

市民の宣言

## 【参考】他市平和宣言の文章構成③

### 那覇市

#### 核兵器廃絶平和都市宣言

世界の恒久平和と安全は、人類共通の念願であり、至高の目標である。

われわれは、国連憲章ならびに日本国憲法に基づく世界の平和と「あけもどろの都市、なは」の基本構想のもとに平和、生活、文化都市の実現をめざして、安心して住める都市として発展するための努力を続けているところである。

しかるに、今日の世界は、核兵器の増大と拡散により人類の生存に深刻な脅威を与えている。去る大戦において、凄惨な地上戦を体験したわれわれは、二度と戦争をくり返さないために核兵器の完全廃絶こそが、市民にとっての安全保障であることを確認する。

われわれは、すべての核兵器保有国に対して、ただちに核兵器の廃絶を断行し、人類の平和的共存の道を踏み出すよう強く訴え、ここに那覇市は核兵器廃絶平和都市たることを全世界に宣言する。

昭和61年6月12日  
那覇市

人類の念願・目標

現状の取組み

世界の現状・課題  
安全保障とは何かの確認

世界への訴え  
市の宣言

## 【参考】他市平和宣言の文章構成④

### 岐阜市

#### 平和都市宣言

緑豊かな金華山と清流長良川に代表されるわたしたちのふるさとは、自由と平和をとうとぶ風土をはぐくみ、活力に満ちた住みよいまちづくりを目指しています。

この美しい自然を愛し、自由と平和を求める心はわたしたちのみならず、人類共通の願いであります。

わたしたちの岐阜市は、世界の各都市と友好・姉妹都市提携を進め、相互の信頼を深めつつ平和への道を歩んでいます。

市制施行100年を迎えるに当たり、すべての核兵器と戦争をなくすことを訴え、世界の人々とともに真の恒久平和が達成されることを願い、ここに「平和都市」を宣言します。

昭和63年7月1日

岐阜市

市の紹介

人類共通の願い

市の現状の取組み

世界への訴え、願い、  
市の宣言

## 【参考】他市平和宣言の文章構成⑤

### 下呂市

#### 下呂市非核平和都市宣言

世界の恒久平和は、人類の共通の願いである。しかし、現在この地球上には数多くの核兵器が存在し、また、紛争・戦争も後を絶たず、人類の生存に脅威と不安をあたえている。

私たちは、日本国憲法の理念のもと、国是である非核三原則を遵守し、世界で初めての核爆弾による被爆国民として、核兵器の恐ろしさ、戦争の悲惨さ、平和の意義を世界の人々に訴え、この地球上に再び広島、長崎の惨禍を繰り返させてはならない。

私たち下呂市民は、美しい自然を守り後世に残していくため、あらゆる国の人々の相互理解と協調による核兵器のない平和な世界の実現に向けて努力することを決意し、ここに非核平和都市を宣言する。

平成17年6月24日

岐阜県下呂市議会

人類共通の願い

世界の現状・課題

世界への訴え

市民の決意、宣言

## 【参考】他市平和宣言の文章構成⑥

日光市

日光市非核平和都市宣言

平成19年3月22日  
議決

私たちは願っている  
全世界が平和であることを  
すべての人が幸せであることを

私たちは守りたい  
豊かな緑と鬼怒・大谷・渡良瀬の清流を  
世界に誇る文化遺産を  
何よりもひとりひとりの かけがえのない命を

私たちはなくしたい  
人々を傷つける暴力を  
人々をくるわせてしまう戦争を  
すべてを破壊してしまう核兵器を

私たちは知っている  
二度と繰り返してはいけない広島・長崎の悲惨な歴史を  
世界に広がる非核平和への願いを

私たち日光市民は 今 この想いを世界に訴えるために  
「非核平和都市 日光」を宣言する

人類共通の願い

市民の願い

市民の認識

市民の宣言

## 【参考】他市平和宣言の文章構成⑦

### 函館市

#### 核兵器廃絶平和都市宣言

わたくしたち函館市民は、美しい自然を誇り、すぐれた市民性をはぐくんできた函館を住みよい都市に発展させるため、市民とまちの理想像を市民憲章に定めています。

わたくしたちは、この理想が、世界平和の達成なくしてはありえないことを認識しています。

わたくしたち函館市民は、核戦争の危機が叫ばれている今日、世界で唯一の被爆国の国民として、また、平和憲法の本質からも、世界の人々とともに、再びこの地球上に被爆の惨禍が繰り返されることのないよう、核兵器の廃絶を強く訴えるものです。

わたくしたち函館市民は、非核三原則の堅持と恒久平和の実現を願い、明るく住みよい幸せな市民生活を守る決意を表明し、ここに核兵器廃絶平和都市の宣言をします。

昭和59年8月6日

函館市

市民憲章の紹介

市民の認識

市民の訴え

市民の願い、決意、宣言

## 【参考】他市平和宣言の文章構成⑧

### 鎌倉市

#### 平和都市宣言

われわれは、日本国憲法を貫く平和精神に基づいて、核兵器の禁止と世界恒久平和の確立のために、全世界の人々と相協力してその実現を期する。多くの歴史的遺跡と文化的遺産を持つ鎌倉市は、ここに永久に平和都市であることを宣言する。

1958年8月10日

鎌倉市

誓い

市の宣言



## 【参考】他市平和宣言の文章構成⑨

### 箱根町

#### 宣言文

人が人の生命を大切にし、生きることを尊重し合う事は、人間社会の基本であり、人としての尊厳が保たれる事が平和社会の基礎であります。

しかし、人類の英知は恒久平和を確立するまでには至っておらず、国際緊張が緩和しつつある今もなお、核実験が行われ、人類の生存に脅威を与えていることは、唯一の被爆国として容認しがたく、全世界の等しく憂えるところである。

核の被害を受けた我が国は、核の恐ろしさ、苦しみを世界に訴え、悲しい歴史が再び繰り返されることのないよう努めなければならない。

箱根町の美しい自然と文化を守り、安全で豊かな暮らしを子々孫々に引き継ぐことは、我々の責務と考え、文明社会の壊滅をもたらす全ての核兵器の廃絶を求め、ここに永久に非核平和都市であることを宣言する。

平成7年12月14日制定

平和社会の基礎

憂い  
(世界の現状・課題)

日本国の努め

町民の責務、世界への  
求め、宣言

## 【参考】他市平和宣言の文章構成⑩

### 金沢市

平和都市宣言（昭和60年12月21日議決）

われわれのふるさと金沢は、幸いにして戦火にさらされることなく、平和のうちに固有の伝統文化を築き上げてきた都市である。この貴重な文化遺産を守り、後世に伝えていくことは、われわれ市民に課せられた使命である。

世界の恒久平和と核兵器の全面禁止・廃絶は、人類すべての願いであり、われわれはその実現に向けて不断の努力をしていかなければならない。

わが金沢市は、既に世界の各都市と姉妹友好都市提携を行い、市民交流と友好親善の増進に努めているところであるが、世界平和と人類の限りない繁栄を希求し、金沢市が永遠の平和都市となることを内外に宣言する。

市の紹介

市民の使命

人類の願い  
市民の努力

宣言

### 伊勢市

伊勢市非核平和都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いです。

私たちは、世界で唯一の核被爆国民として、また、日本国憲法の精神に基づき、核兵器の廃絶と軍備縮小を全世界に訴えるとともに、「持たず、作らず、持ち込ませず」の非核三原則が完全に実施されることを希求し、市民の平和と幸福を願い、ここに「非核平和都市」を宣言します。

平成18年7月11日

伊勢市

人類共通の願い

世界への訴え、宣言

### 奈良市

#### 非核平和都市宣言

世界諸国民の恒久平和の願いをよそに、核軍備の拡張は増強の一途をたどり、世界の平和や人類の生存に深刻な脅威を与えています。今や核兵器の全面禁止は、全人類の死活にかかわる最も重要かつ緊急な国際的課題です。

国際文化観光都市・奈良に住む我々は、この緑豊かな美しい自然や貴重な歴史的文化遺産を守り、次代に引き継ぐためにも、この地球上に再び「ヒロシマ・ナガサキ」の惨禍を繰り返させてはならないことを全世界の人々に強く訴え、ここに非核平和都市を宣言します。

そして他の自治体と協力して非核三原則の堅持並びにあらゆる核兵器の全面禁止と廃絶を求め、恒久平和を願う全世界の人々とともにその実現に努めるものです。

以上、決議します。

1985年12月23日

奈良市議会

世界の現状・課題

世界への訴え、宣言

世界への求め  
奈良市の務め

## 【参考】他市平和宣言の文章構成⑫

### 京都市

平和都市宣言(昭和32年10月18日告示第219号)

京都市は、昭和25年10月22日制定公布された世界恒久平和の理想達成を目的とする京都国際文化観光都市建設法により、爾来平和都市の建設に邁進してきた。

いま、第3回世界連邦アジア会議が、京都市で開催されるにあたり、ここに改めて、平和都市たることを宣言し、全世界の人々と相携えて、その崇高なる理想の実現を期す。

市の現状の取組み

宣言

### 松江市

地球環境保全と平和都市宣言

平成18年10月5日議決

世界は今、人口の増加、社会経済活動の拡大や高度化が、一方で環境に過大な変化をもたらし、大気汚染、オゾン層の破壊、地球温暖化など人類や生態系を脅かす事態になっている。また、世界規模の武力紛争が起きる可能性は遠のいているものの、地域間紛争や世界に拡散するテロ攻撃、核兵器に対する脅威は国際社会の抱える大きな課題である。

国際文化観光都市・松江市は、ラムサール条約に登録されている宍道湖・中海など自然環境に恵まれ、多くの史跡や文化財を有し、平和と教育文化の向上に貢献してきたところである。

今後も恵み豊かな環境の保全と、持続可能な社会の構築に取り組むとともに、核兵器の廃絶と恒久平和の実現に努力することを決意し、ここに地球環境保全と平和都市の宣言を行う。

世界の現状・課題

市の現状の取組み

市の決意、宣言